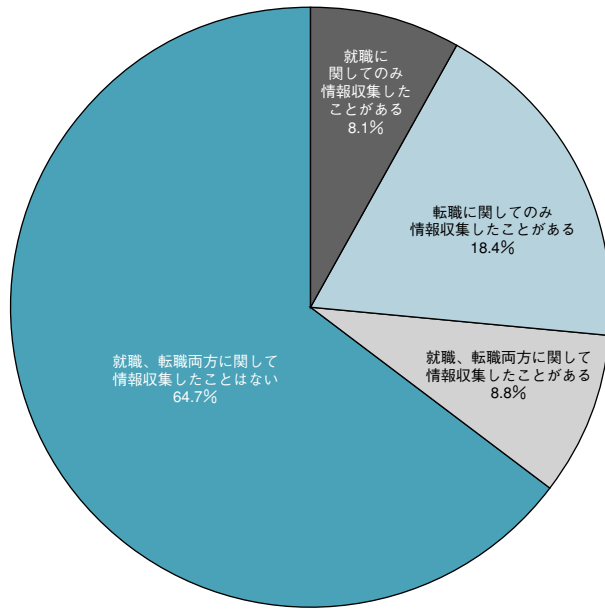


就職・転職サイト

35.3%が就職・転職情報を収集

資料2-4-73 最近1年以内の就職・転職の情報収集有無 N=2,742

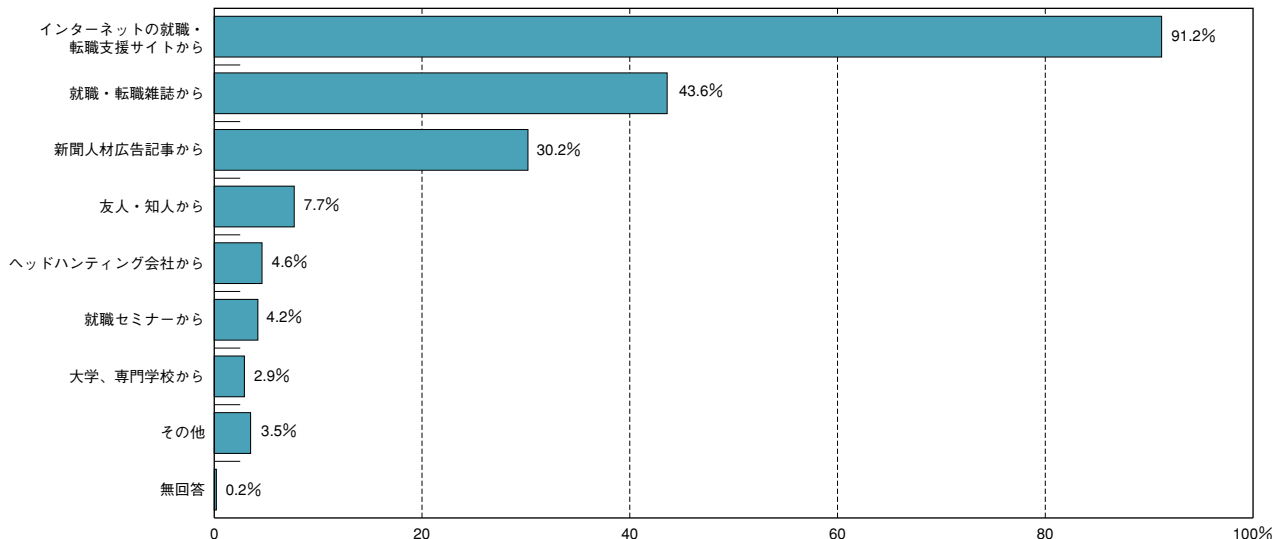


©Access Media/impress,2003

まず、インターネットに限らず、この1年間に何らかの形で就職や転職に関する情報収集をしたかどうかを聞いたところ、35.3%が情報収集をしていると回答。不況による就職難や人材の流動化を反映して大きな数字となっている。

就職・転職情報は91.2%がインターネットを利用

資料2-4-74 就職・転職に関する情報収集手段 N=969



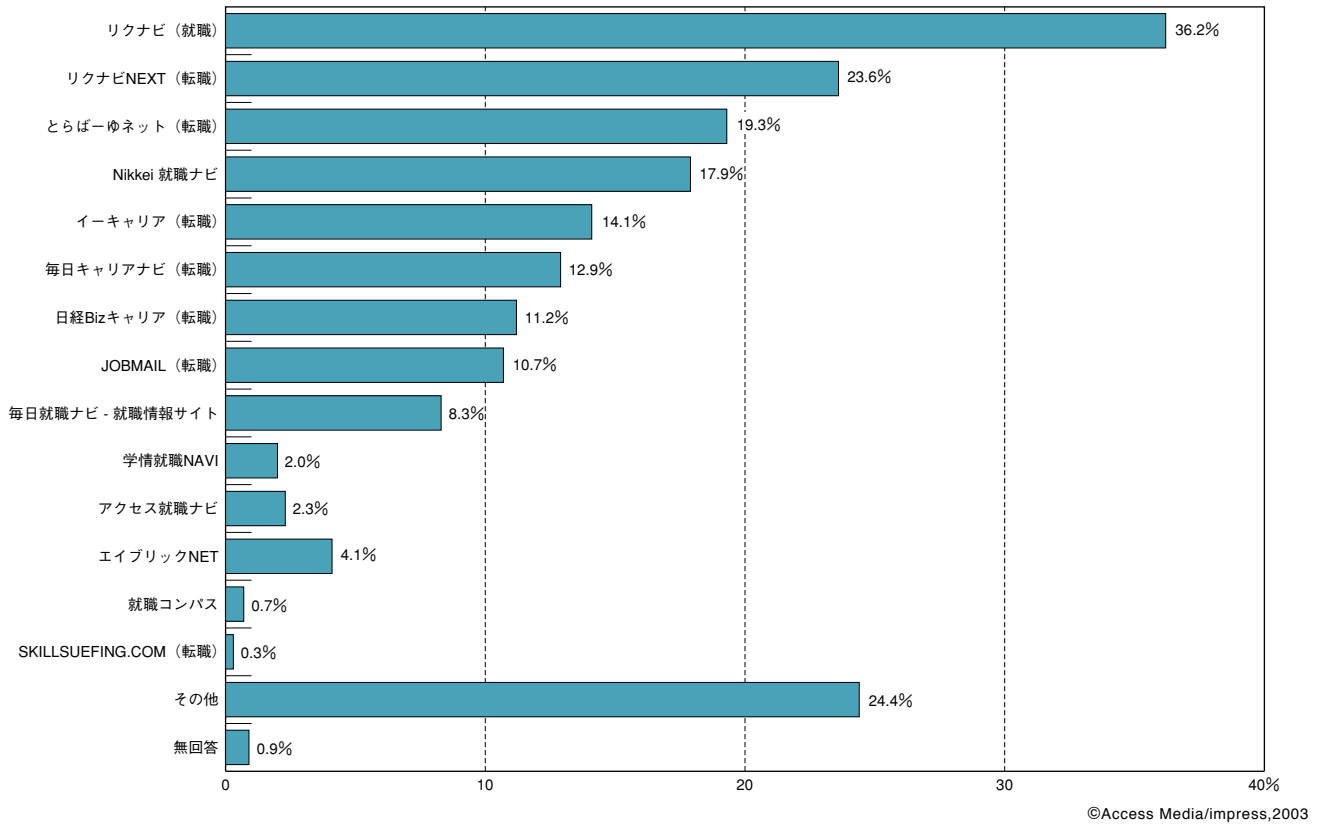
©Access Media/impress,2003

就職・転職情報を収集した人にその方法を複数回答で聞いたところ、インターネットで情報を収集しているユーザーが91.2%。検索性や比較の容易さなどから紙媒体より積極的に活用されている。就職・転職雑誌（43.6%）の2倍以上である。

就職・転職サイト

「リクナビ」「リクナビNEXT」が1位と2位

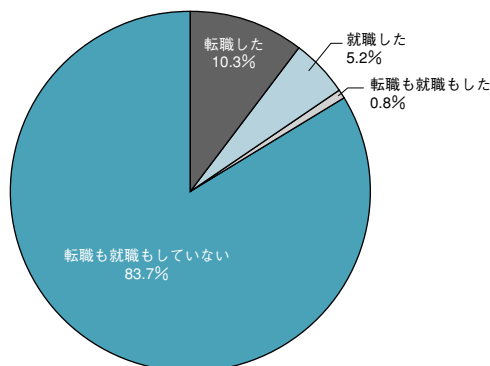
資料2-4-75 利用した就職・転職支援サイト N=884



情報収集とサービス展開に独自の метод論とネットワークを誇るリクルートの「リクナビ」(36.2%)、「リクナビNEXT」(23.6%)が圧倒的な強さを誇っている。また、毎日や日経など、紙媒体で強いブランドも一定の利用者を確保している。

転職した人は10.3%、就職した人は5.2%

資料2-4-76 実際にインターネット情報を元に就職・転職した比率 N=884



現在の就職難と社会不況を反映して「就職、転職ともにしていない」は83.7%。「転職した」人は10.3%、「就職した」人は5.2%、「就職も転職もした」人は0.8%という結果になった。

©Access Media/impress,2003



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp